

(第1回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年12月24日
契 約 業 者 名	株式会社 四門
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田神田三崎町二丁目4番1号
業 務 の 名 称	R6新屋拡幅用地調査等(その2)業務
業 務 場 所	山梨県富士吉田市上吉田地先
業 種 区 分	補償関係コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	本業務は、甲府河川国道事務所が施行する国道138号改築(新屋拡幅事業)に必要な土地等の取得に伴い、用地測量、物件調査等を行うものである。
履 行 期 間 (自)	令和7年3月29日
履 行 期 間 (至)	令和8年3月31日
変 更 前 の 契 約 金 額	28,644,000円(税込み)
変 更 金 額	+(-)0円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	28,644,000円(税込み)
変 更 理 由	本業務の山梨県富士吉田市上吉田地先においては、国道138号改築の新屋拡幅の用地測量及び物件調査算定を行うことになっている。用地測量にあたり権利者調査を実施したところ、相続が発生している土地所有者があり、追跡調査に時間を要した。土地所有者の特定に時間を要し、土地境界立会が実施出来ない状況が続いたため、用地測量に遅延が生じている。 また、物件(建物等)の調査も実施しているが、建物所有者が業務多忙につき現地調査の日程調整に時間を要し、物件調査算定に遅延が生じている。 よって、当初の工期内で用地測量及び物件調査算定の業務完了が出来なくなり、履行期間を約3ヶ月延長し、令和8年3月31日までとするものである。

※(第〇回、最終)は、途中変更契約の場合には「第〇回」に〇印をつけ変更の回数を記入する。最終変更の場合は「最終」に〇印を付ける。

[標準様式例7-2]

(第1回、最終)契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和8年3月23日
契 約 業 者 名	株式会社 四門
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田神田三崎町二丁目4番1号
業 務 の 名 称	R6新屋拡幅用地調査等(その2)業務
業 務 場 所	山梨県富士吉田市上吉田地先
業 種 区 分	補償関係コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	本業務は、甲府河川国道事務所が施行する国道138号改築(新屋拡幅事業)に必要な土地等の取得に伴い、用地測量、物件調査等を行うものである。
履 行 期 間 (自)	令和7年3月29日
履 行 期 間 (至)	令和8年3月31日
変 更 前 の 契 約 金 額	28,644,000円(税込み)
変 更 金 額	+6,402,000円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	35,046,000円(税込み)
変 更 理 由	本業務は、行動138号改築(新屋拡幅)事業に必要な用地取得に伴う用地測量及び物件調査等を行うものであるが、現地調査等を行った結果、当初予定数量との差異、適用数量等の変更及び業務実施に伴い必要な工種が発生し、設計数量の増減等が生じたため、設計数量を変更するものである。

※(第○回、最終)は、途中変更契約の場合には「第○回」に○印をつけ変更の回数を記入する。最終変更の場合は「最終」に○印を付ける。